

縮し、心なき駒は其蹄を停めたり。松は概ね三葉、六葉、其の二葉のものに至つては極めて稀に、而も幹直くして、遠く之を望めば恰も杉の木立に似たり。

午後二時四十分、ソナマリキの官店に投ず。行程約二十二哩、此地は人家七戸あり。五時過る頃、馱馬始て到着す。蓋し雪の爲めに後れしなり。氣温午前三十度、午後驗計を缺く。

四、山中の活達磨

二十五日午前八時五分發、同四十五分一小部落を、同五十六分橋を過ぎて、溪流の左岸を南下し、十一時五十分更に橋を渡りて、右岸を下り、十二時三十分の頃より人家耕地斷續の地に入り、午後一時五分行程十四哩を以てゴーンに入る。人家約二十戸あり、此地には官店の設け無きに因り久々にて幕營に着く。沿途衝羽根、檜、柏、胡桃特に多く、且つ其他の雜樹茂生す。地質は綠泥岩に、硝子石を混す。此日氣温は午前二十五度、午後五十五度を示せり。

土民中總髮を短く垂るゝは、『バアルト』人にして、『ポット』人とは別種族とす。該人種はカルギル以西、フンザ以東の山中に多く住すと云ふ。沿途山中なるカシ

「バアルト」人
トシ人
カシミヤ
人